

パソコン初期設定 マニュアル (Windows11)

Ver1.0

2023 年 11 月

情報システム室

目次

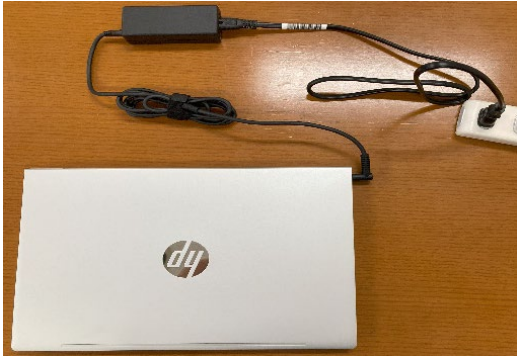
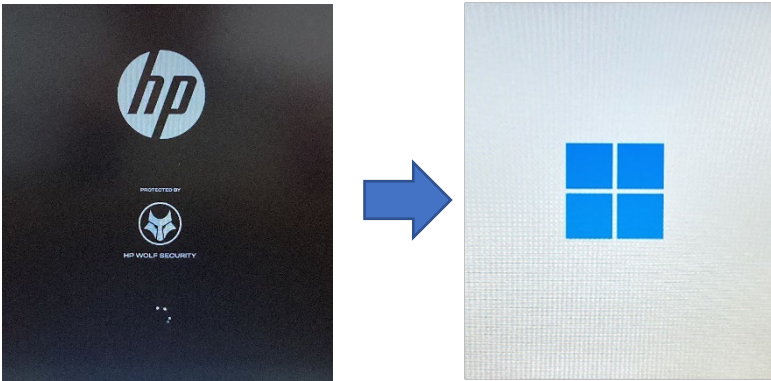
1.Windows11 Home&Business・Pro セットアップ編.....	2
1-1 準備と起動.....	2
1-2 国または地域設定.....	2
1-3 キーボードレイアウト設定.....	3
1-4 ネットワーク設定.....	3
1-5 ライセンス契約の同意.....	5
1-6 ローカルアカウント設定.....	6
1-7 セキュリティの質問と回答.....	7
1-8 指紋・顔認証の設定.....	8
1-9 デバイスのプライバシー設定.....	8
1-10 メーカー登録および保護.....	9
1-11 セットアップ完了画面.....	10
2.Windows PC のネットワーク接続（Wifi）編.....	10
3.Windows Update 編.....	12
3-1 アップデートの実行.....	12
3-2 注意事項.....	14
4.Windows Defender の設定.....	15
5.回復ドライブの作成.....	17
【準備するもの】.....	17
【注意点】.....	18
6-1 回復ドライブの作成手順.....	18
6-2 USB メモリの取り外し方.....	20

1. Windows11 Home&Business・Pro セットアップ編

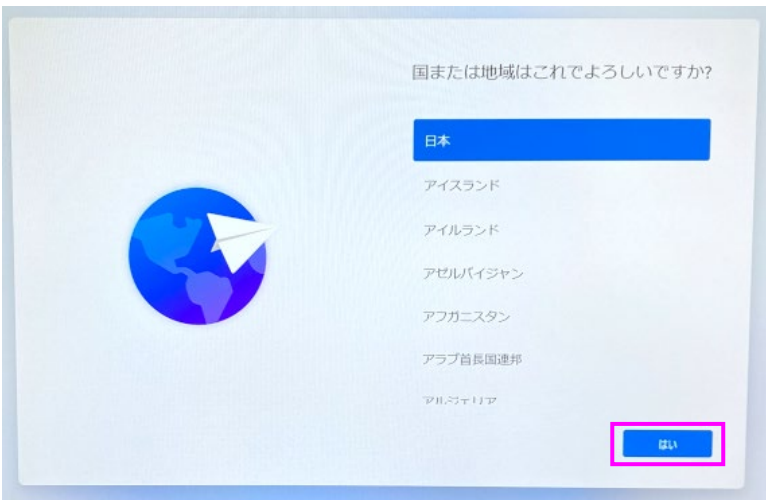
セットアップ編は新しくパソコンを購入、または所持していたパソコンを※1 初期化した方に向け、作成しております。機種と OS バージョンにより、若干の表示や操作に違いがある場合がございますが、以降を参考にセットアップを実施してください。

※1…初期化についての記述は「WindowsPC 初期化マニュアル」を参考にしてください。

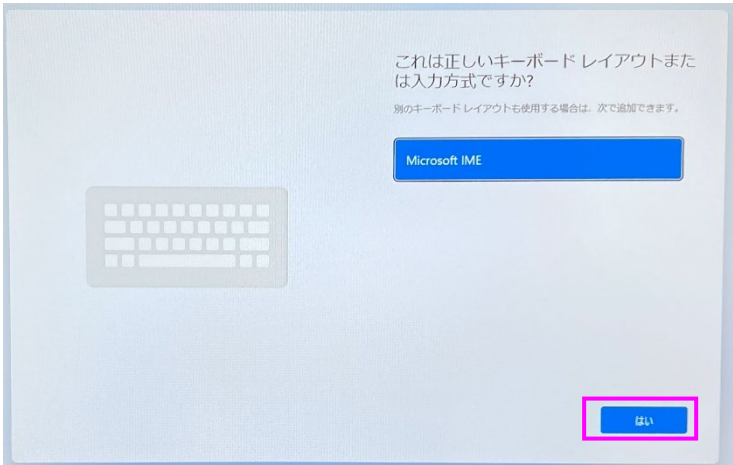
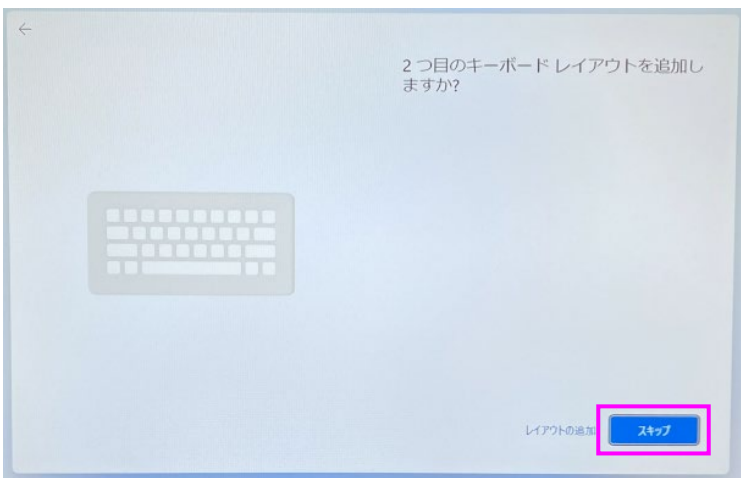
1-1 準備と起動

画 面	操作手順
	①用意したパソコンにコンセントへつないだ状態で、電源ボタンを押し起動させます。 ※必ず電源アダプタをつないだ状態で行ってください。 設定中に電源が落ちると故障してしまう可能性があります。
	②起動するとメーカーロゴが表示され、その後 Windows マークが表示されます。

1-2 国または地域設定

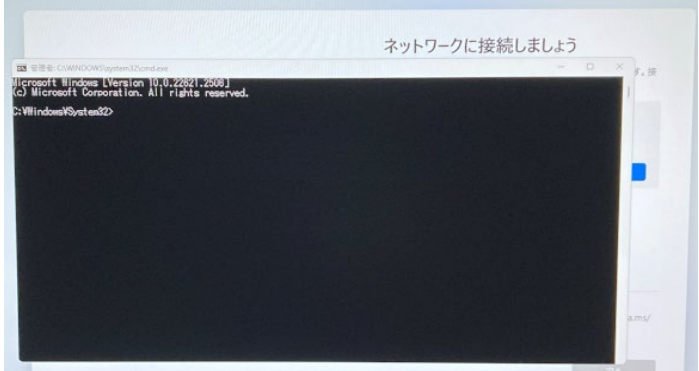
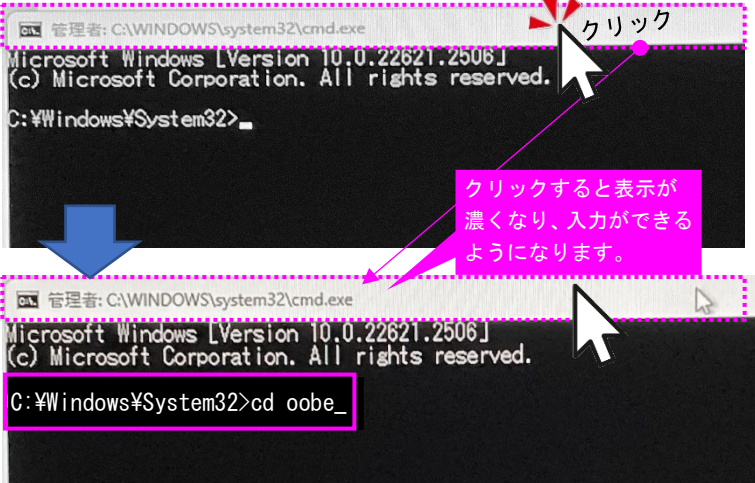
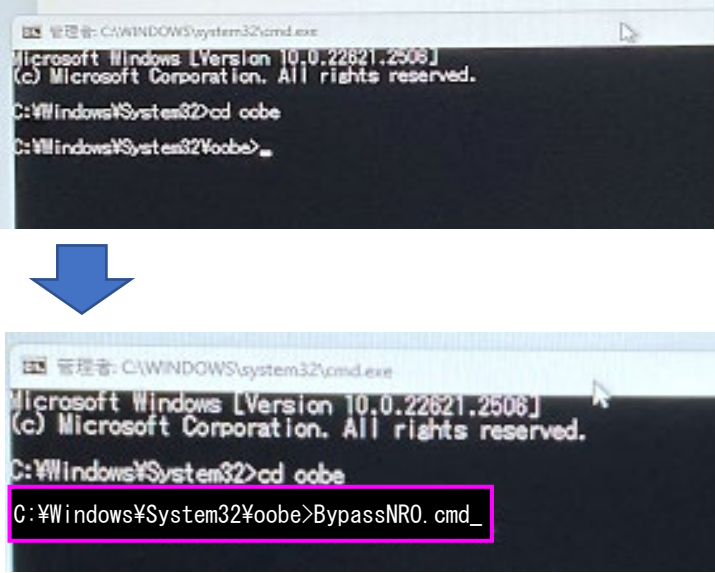
画 面	操作手順
	③初期値は「日本」が選択された状態となっているので、そのまま [次へ] をクリックします。 ※日本以外の国が選択されている場合は「日本」を選択ください。

1-3 キーボードレイアウト設定

画 面	操作手順
	④初期値は「Microsoft IME」を選択したまま「はい」をクリックします。
	⑤2 台目のキーボードを設定しない場合は「スキップ」をクリックします。 ※概ね「スキップ」で問題ありません。

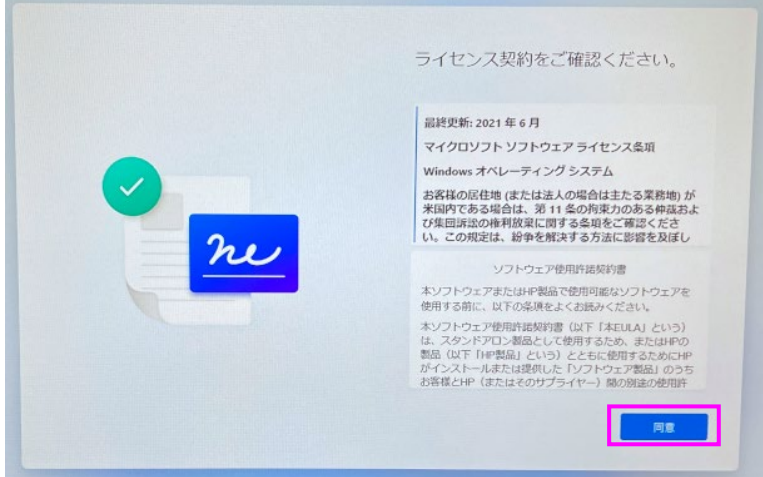
1-4 ネットワーク設定

画 面	操作手順
	今回のセットアップ編ではネットワークへの接続は行いません。 ここでは Windows のバージョンにより表示が異なります。 【Windows11 Home のとき】 ⑥「インターネットに接続していません」の表示なし→⑦へ進んでください。 【Windows11 Pro（アカウント登録回避）のとき】 ⑥「インターネットに接続していません」の表示あり→⑩へ進んでください。

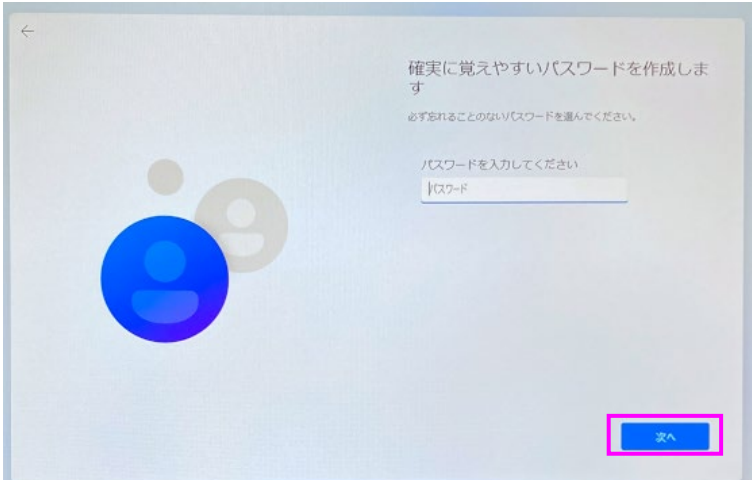
【Windows11 Home の時】 	⑦ [Shift] + [F10] または [Shift] + [F10] + [Fn] を押し、コマン ドプロンプトを起動します。
	コマンドプロンプトが起動し、左図の画面 が表示されます。
	⑧上部のタイトルバーをクリックし、プ ロンプト (C:¥Windows¥System32>) の右 横に 「 cd oobe 」を入力します。 ↑ 空白 (スペースキー) ※半角小文字英数字で入力 ⑨ [Enter] キーを押下します。
	⑩プロンプト (C:¥Windows¥System32¥oobe>) の右横に 「 <u>B</u>ypass<u>N</u>R0.cmd 」と入力します。 ↑ ↑ 大文字 大文字 ※半角英数字で入力 ⑪ [Enter] キーを押下します。 ※これにより Microsoft アカウントの登録 回避ができます。 ※パソコンが再起動されますので、「1-2 国 または地域設定 ③」へ戻ってください。

【Windows11 Pro の時】 	⑫ネットワークに接続しない状態で進めます。「インターネットに接続していません」をクリックします。
	⑬再度ネットワークの接続を勧める画面が表示されますが、接続せずに進みます。 [制限された設定で続行]をクリックします。

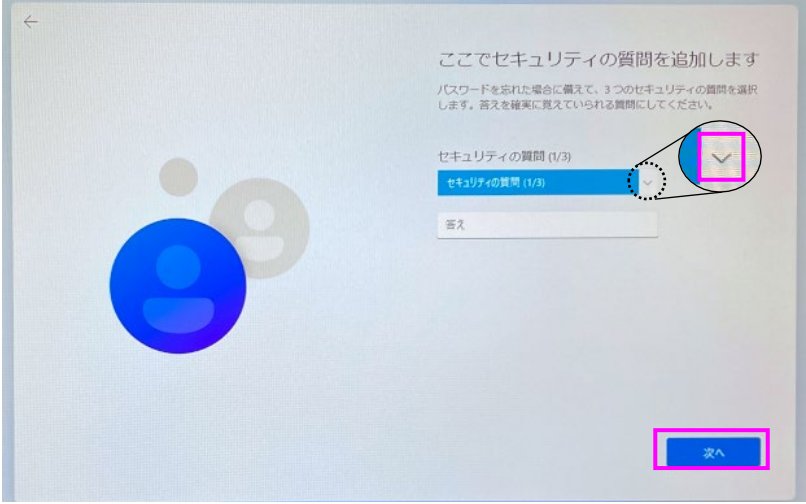
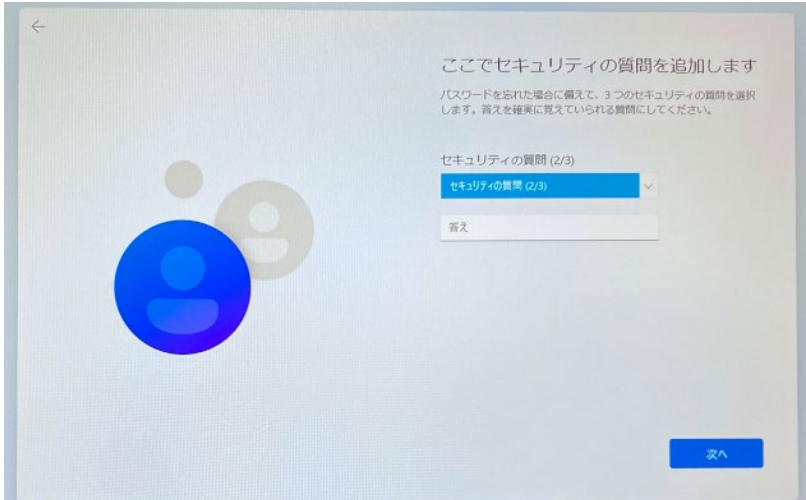
1-5 ライセンス契約の同意

画 面	操作手順
	⑭ライセンス契約の内容を確認し、[同意]をクリックします。

1-6 ローカルアカウント設定

画 面	操作手順
	⑮パソコンを使用する時のアカウント名を入力し「次へ」をクリックします。 ※後から変更することも可能ですので、ここでは名前を入れます。 例) 西九 太郎のとき tarou
	⑯パスワードを入力し、「次へ」をクリックします。 ※パソコンを使用する時や重要な設定時に必要になるパスワードです。厳重に管理してください。 ※後から変更することも可能です。
	⑰前画面で入力したパスワードを再度入力し、「次へ」をクリックします。 ※エラーの場合、前画面で入力した内容と誤りがあります。前画面に戻り、パスワードを設定しなおしてください。

1-7 セキュリティの質問と回答

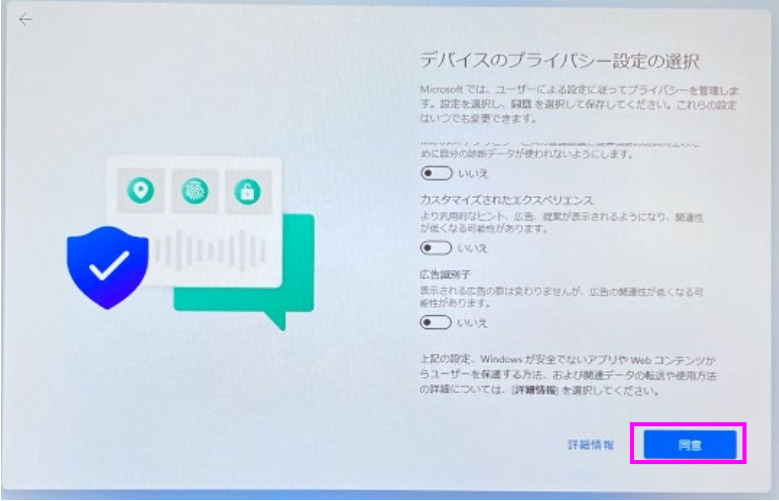
画 面	操作手順
	⑱ 「セキュリティの質問 (1/3)」の右横のチェック [V] をクリックし、表示される質問の中から自由に選択します。 ⑲ 「答え」欄に質問に対する答えを入力し、[次へ] をクリックします。 ※これより 3 つの質問と回答はパスワードを使えない場合に必要です。メモや写真を撮るなど、忘れないようにしてください。
	⑳ 同様に、残り 2 つの質問と回答を設定します。

1-8 指紋・顔認証の設定

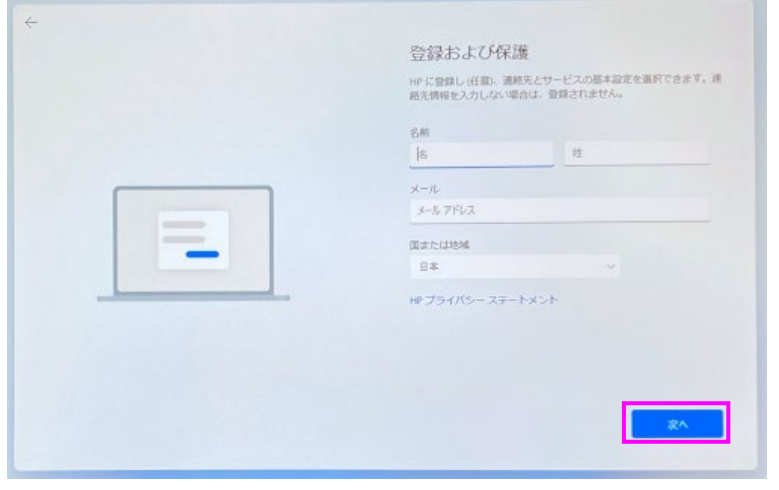
画面	操作手順
	ここでは機種により表示が異なっています。 ㉑-1 設定を行う場合は「はい、セットアップします」をクリックします。 ㉑-2 設定を行わない場合は「今はスキップ」をクリックします。 ※後から設定することもできます。

1-9 デバイスのプライバシー設定

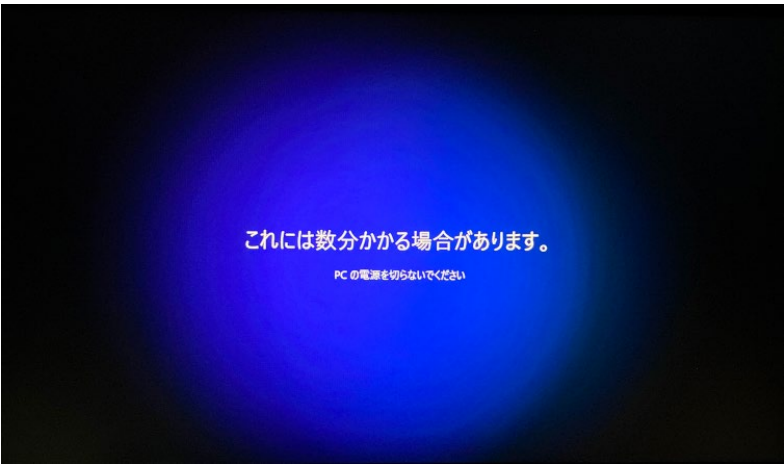
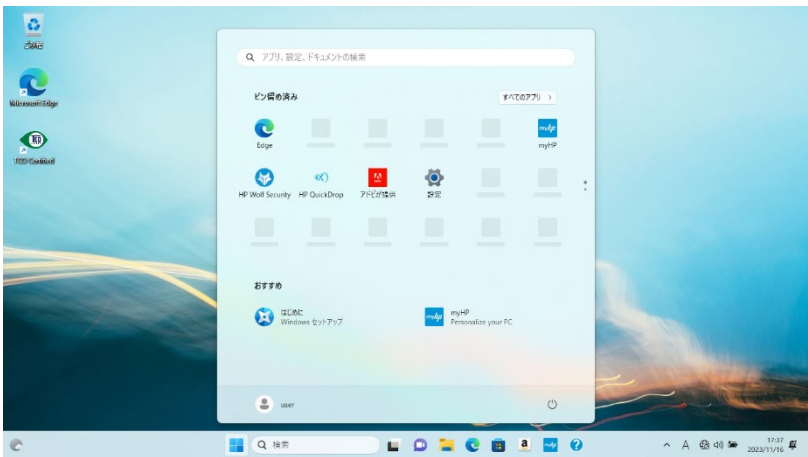
画面	操作手順
	㉒各項目を確認し、一番下までスクロールします。 ※全項目を確認（最下部までスクロール）すると「次へ」のボタンが「同意」に変化します。 ※ここでは「パソコンの情報を Microsoft に送信してもよいか」という確認となります。あくまで任意協力ですので、<u>全て「いいえ」にしてもパソコンの使用に問題はありません。</u>

 デバイスのプライバシー設定の選択 Microsoft では、ユーザーによる設定に応じてプライバシーを管理します。設定を選択し、同意を選択して保存してください。これらの設定はいつでも変更できます。 HP のデバイスにインストールされているソフトウェアは、HP のデバイスにインストールされているソフトウェアのために自分の診断データが使われないようにします。 ☐ いいえ カスタマイズされたエクスペリエンス より関連性の高いヒント、広告、提案が表示されるようになります。関連性が低くなる可能性があります。 ☐ いいえ 広告識別子 表示される広告の数は変わりませんが、広告の関連性が低くなる可能性があります。 ☐ いいえ 上記の設定、Windows が安全でないアプリや Web コンテンツからユーザーを保護する方法、および関連データの転送や使用方法の詳細については、[詳細情報] を選択してください。 詳細情報 同意	㉓ [同意] をクリックします。
--	-------------------------

1-10 メーカー登録および保護

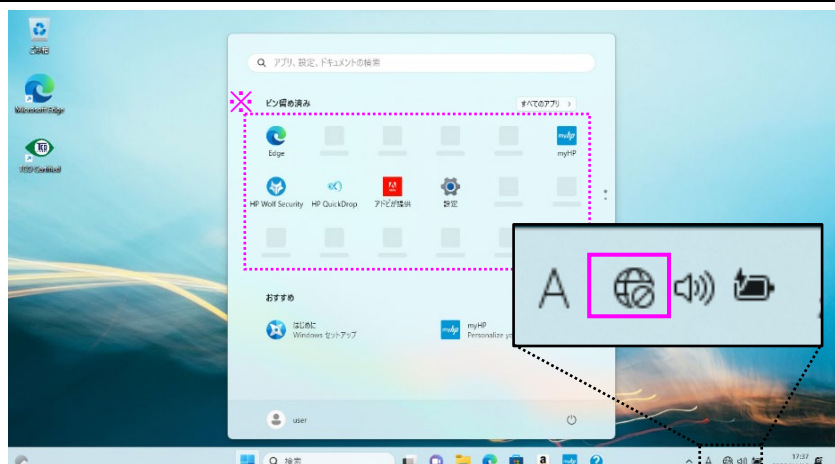
画 面	操作手順
 登録および保護 HP に登録し (任意)、連絡先とサービスの基本設定を選択できます。連絡先情報を入力しない場合は、登録されません。 名前 姓 メール メールアドレス 国または地域 日本 HP プライバシーステートメント 次へ	㉔ここでは登録せずに進めます。空欄のまま [次へ] をクリックします。 ※機種によりメーカー登録などが表示されます。
 登録および保護 HP に登録し (任意)、連絡先とサービスの基本設定を選択できます。連絡先情報を入力しない場合は、登録されません。 ☐ カスタマーサポート提供のために、HP が自分のシステムに関する情報を許可します。HP 連絡先情報、保証情報、重要なサポートメッセージを PC に表示することを許可します。 ☐ HP の製品やサービス向上のために、HP が自分のシステムに関する情報を許可します。 ☐ パーソナライズされたオファーやニュースを受け取るために、HP が自分の連絡先情報やシステムに関する情報を許可します。 HP が収集するシステム情報は？ 次へ	㉕そのまま [次へ] をクリックします。

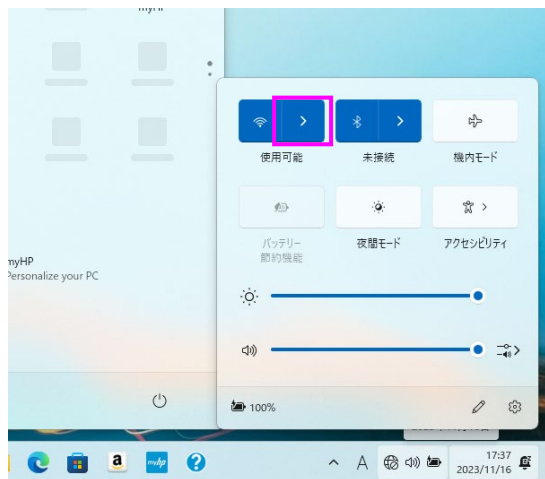
1-11 セットアップ完了画面

画 面	操作手順
	㊵一度画面が真っ黒になり、左図が表示されます。電源を入れたまましばらく待機します。
	㊶左図のようにスタートメニュー画面が表示されればセットアップは完了です。

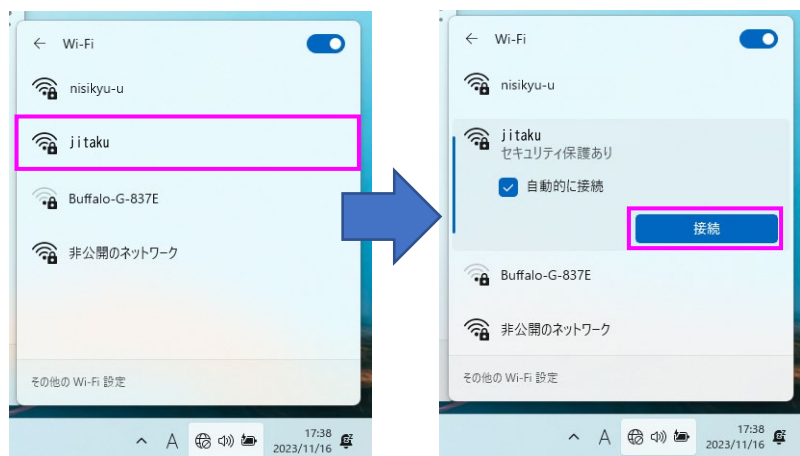
2. Windows PC のネットワーク接続（Wifi）編

「1. Windows11 Home&Business・Pro セットアップ編」にてセットアップを完了してから、ネットワークに接続します。

画 面	操作手順
	①タスクバーの地球マーク  をクリックします。 ※ネットワークに接続していない状態ではスタートメニュー内で、一部表示されないソフトウェアがありますが、問題ありません。

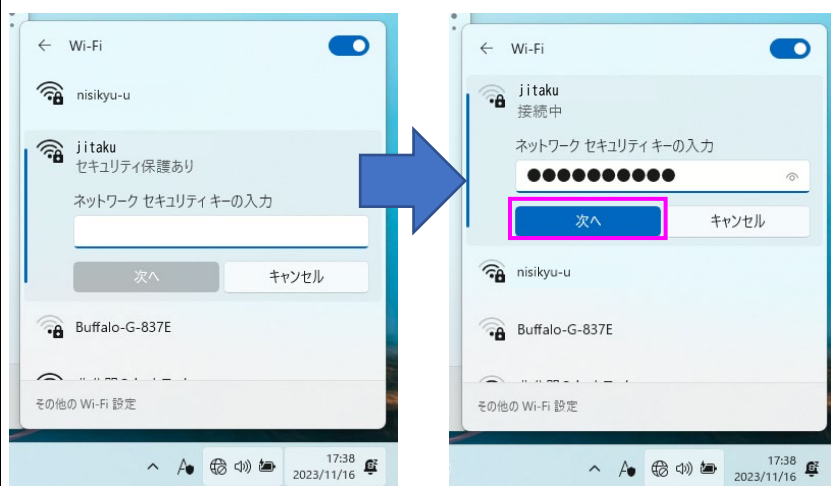


②Wi-Fi マーク  の右横「>」をクリックします。



③近くの接続可能な Wi-Fi 一覧が表示されます。接続する Wi-Fi を選択し、クリックします。

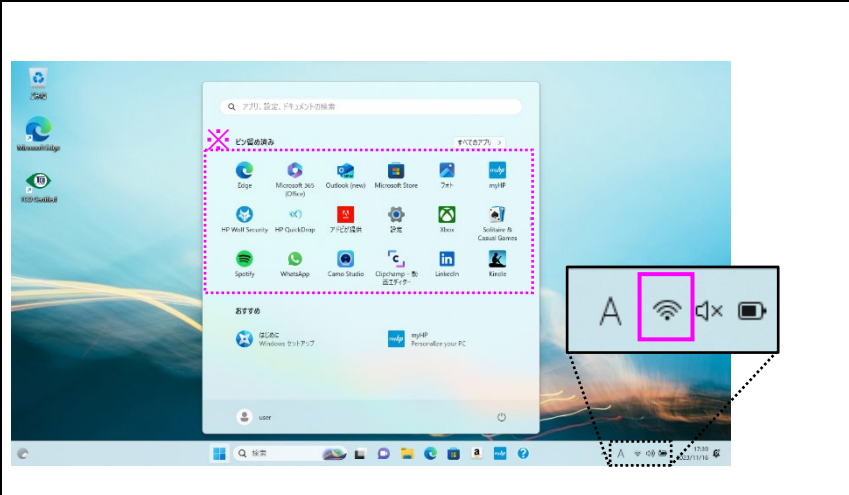
④「接続」をクリックします。



⑤選択した Wi-Fi のセキュリティキー（パスワード）を入力し、[次へ] をクリックします。



⑦「接続済み」と表示されていることを確認します。

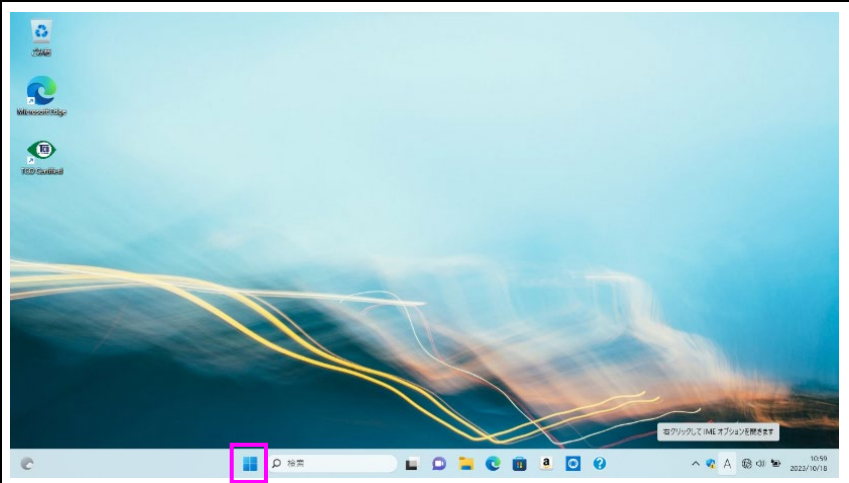
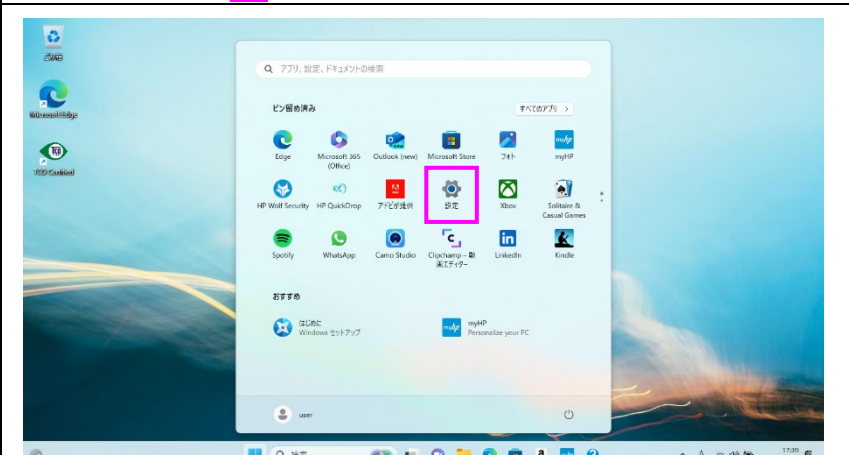
	⑧クイック設定画面を閉じ、地球マークから Wi-Fi マークへ表示の変化が確認できれば接続完了です。 ※接続が完了すればスタートメニュー内のソフトウェアが表示されます。
---	--

3.Windows Update 編

ネットワークに接続した状態で操作が可能となります。Windows のアップデートには新機能の実装だけでなく、悪質なソフトウェアやウイルス対策に必要な Windows Defender の更新プログラムも含まれています。パソコンを安全に利用するためには、Windows のアップデートはとても重要です。

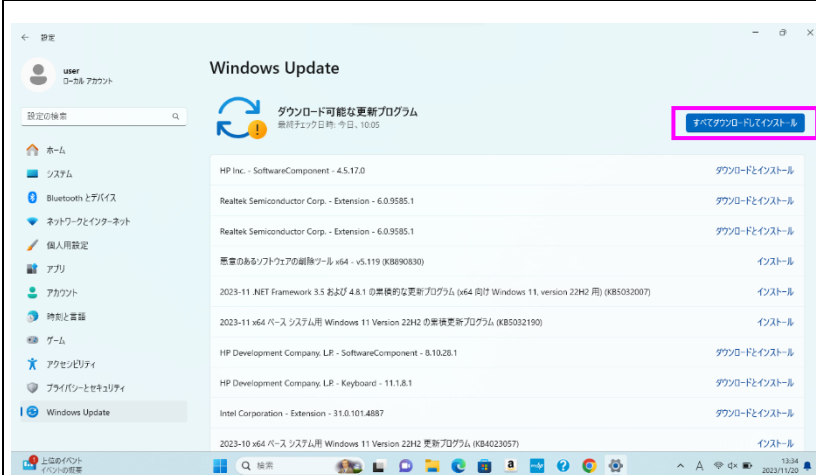
本編でアップデートを行った後も **定期的**に更新プログラムがないか確認するようにしましょう。

3-1 アップデートの実行

画 面	操作手順
	① [スタート] ボタンをクリックします。
	② 「設定」をクリックし開きます。

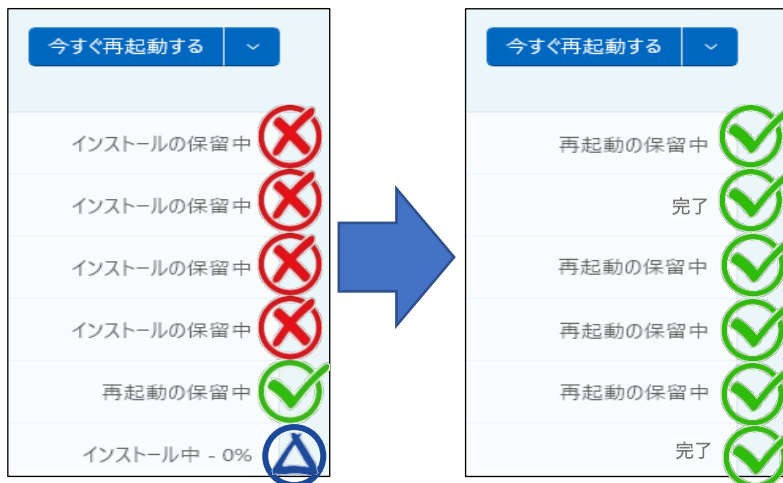


③左側のメニュー欄から
「Windows Update」をクリックします。



④ [すべてダウンロードしてインストール] または [更新プログラムのチェック] ボタンをクリックします。

※ファイルのダウンロードやインストールが終了すると再起動を促されます。



⑤「再起動の保留中」や「完了」になるまでしばらく待ちます。

※更新の途中で再起動をすると、再度ダウンロードが必要になり、時間がかかってしまいます。

※「再執行」の場合は一度再起動したのち再インストールを行ってください。



⑥全てが保留中や完了と表示されたのち
「今すぐ再起動」をクリックします。

※更新が終わると、Windows のサインイン画面が表示されます。

図 1 図 2	⑦左図 1 の時にクリックし、表示されるアカウントのパスワードを入力します。 ※セットアップ編 1-6 ローカルアカウント設定でのアカウント名とパスワードが必要です。
	⑧再び①の作業に戻り、⑦までを繰り返し、[更新プログラムのチェック] をクリックしても更新プログラムが表示されない状態まで行って、Windows アップデートは完了です。

3-2 注意事項

以下のように「最新の状態で」となるよう心掛けてください。

※新しいバージョンプログラムには発表当初、何かしらの不具合が生じている場合があります。今後の新しいバージョンのインストールに関しましては、各自で調べ、自己責任で行ってください。

※

Windows Update

最新の状態で

最終チェック日時: 今日、8:44

更新プログラムのチェック

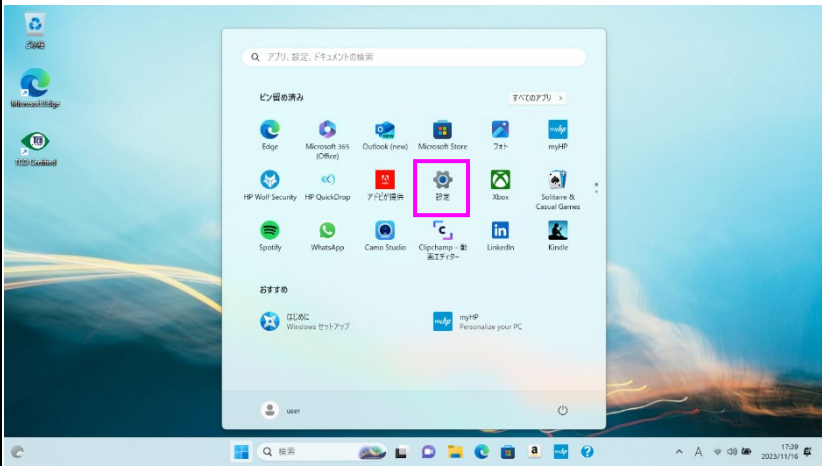
近日公開予定: Windows 11, version 23H2

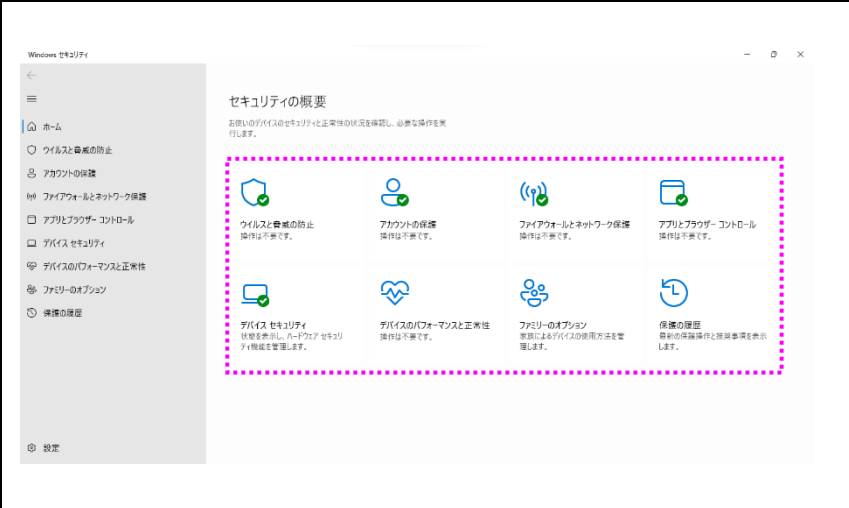
Windows 11, version 23H2 はデバイスに準備中です。現時点では注意を要するものではありません。デバイスの更新の準備ができたなら、このページに利用可能であることが表示されます。

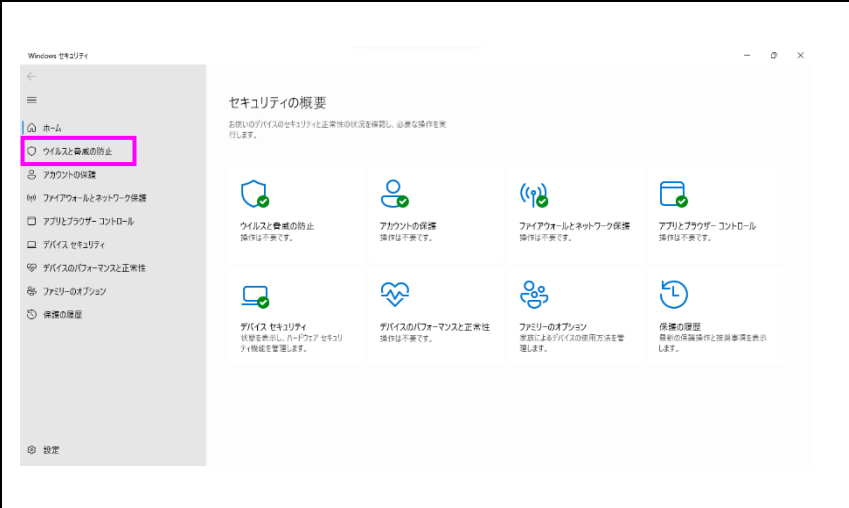
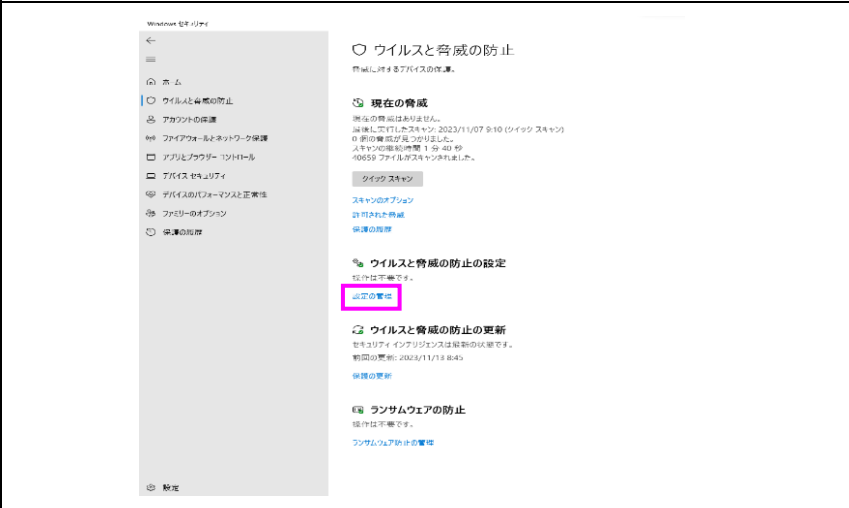
詳細情報

4. Windows Defender の設定

Windows Defender とは、Windows8.1 以降に標準として組み込まれているウィルス対策ソフトです。

画 面	操作手順
	① [スタート] ボタンをクリックします。
	② 「設定」をクリックし開きます。
	③ 左側のメニュー欄から「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

	④ [Windows セキュリティ] をクリックします。
	⑤ [Windows セキュリティを開く] をクリックします。
	⑥ 「ウイルスと脅威の防止」と「アカウントの保護」はそれぞれ「<u>無視</u>」をクリックします。 ⑦ 「アプリとブラウザーコントロール」は「<u>有効にする</u>」をクリックします。 ※⑥は Microsoft アカウントに関する項目です。今回はローカルアカウントで設定を行っているため、「無視」で問題ありません。
	⑧ すべての項目に緑のチェックが表示されていることを確認します。

	⑨左側のメニュー欄から「ウイルスと脅威の防止」をクリックします。
	⑩「ウイルスと脅威の防止の設定」の「設定管理」をクリックします。
	⑪すべての項目が「オン」の状態になっているかを確認します。 ※「オフ」の場合はクリックして「オン」に切り替えてください。

5. 回復ドライブの作成

パソコンに何らかの不具合が生じた際に、正常に使用できる状態に戻すためのデータを作成します。

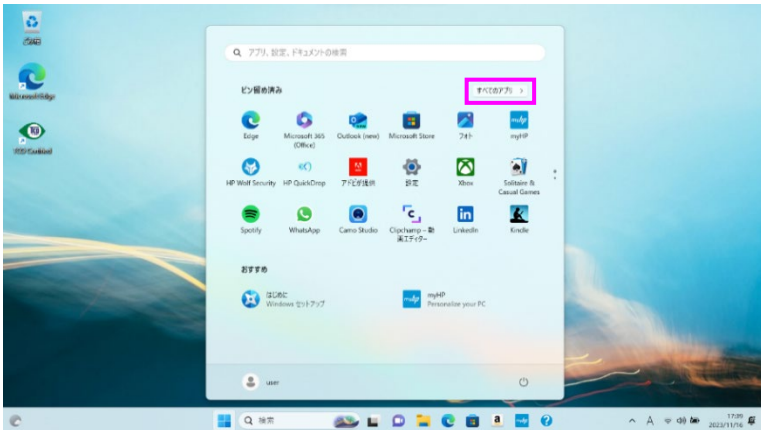
【準備するもの】

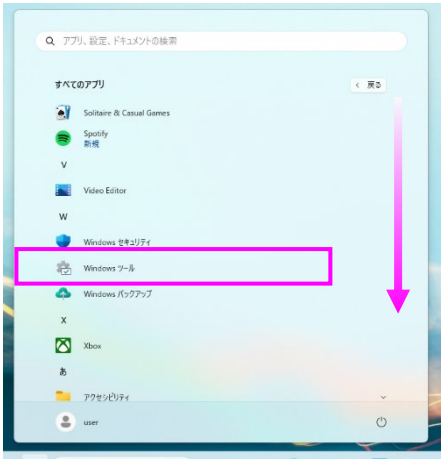
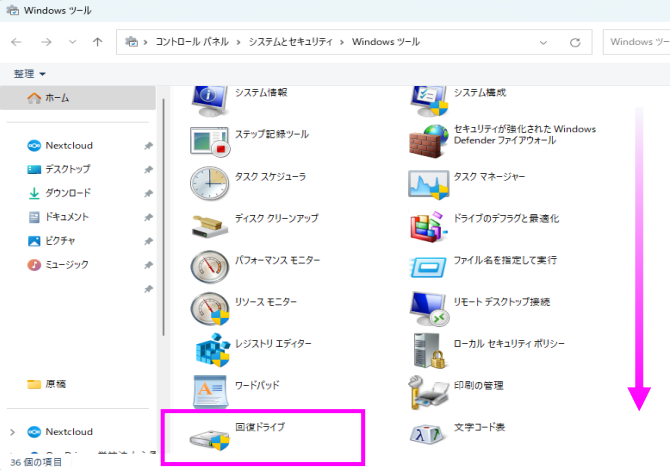
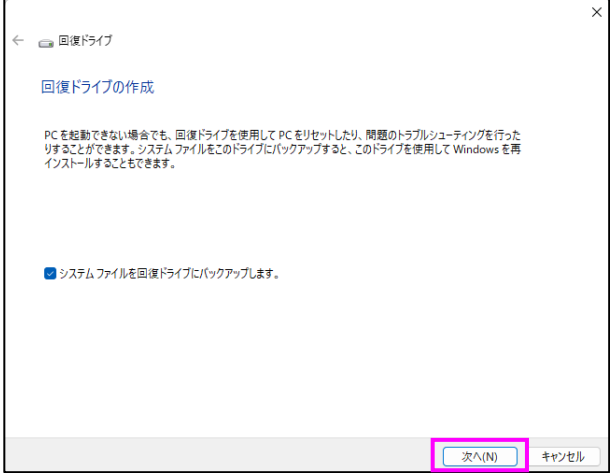
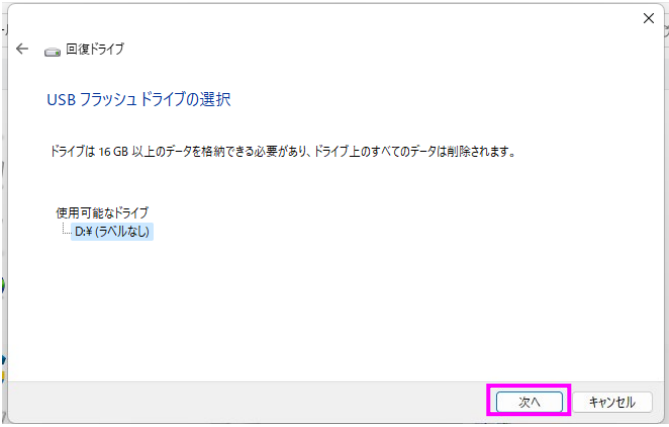
- ・ 32GB 以上の空の USB メモリ

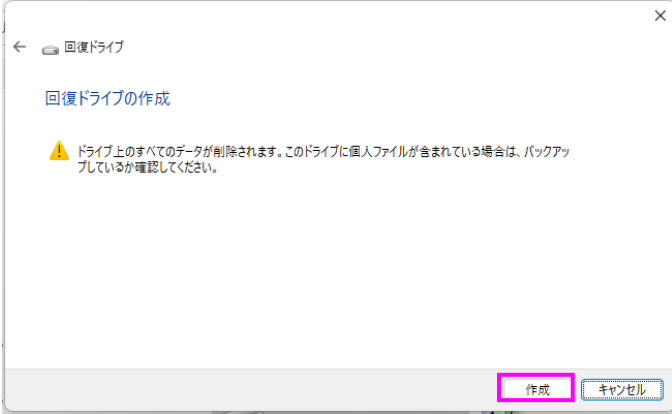
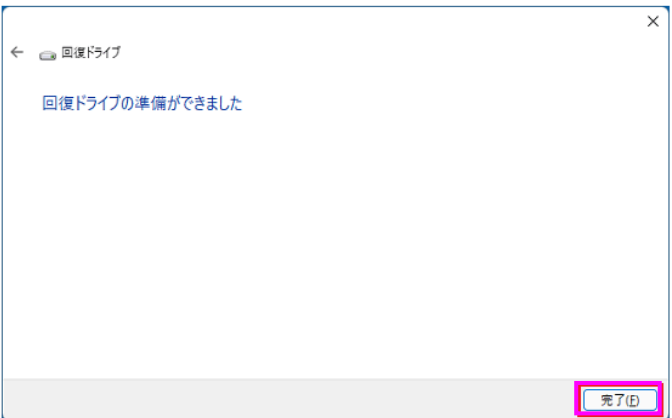
【注意点】

- ・ 写真や動画、Excel・Wordなどの個人が保存したファイルは回復されません。別にバックアップを取ってください。
- ・ 回復ドライブの作成を使用目的とする USB メモリ以外の外付けストレージ（ハードディスク/SSD/USB メモリ）は取り外してください。中のデータが消えてしまう場合があります。
- ・ 必ず、コンセントへつないだ状態で行ってください。
- ・ 回復ドライブの作成には 30 分～1 時間程かかります。

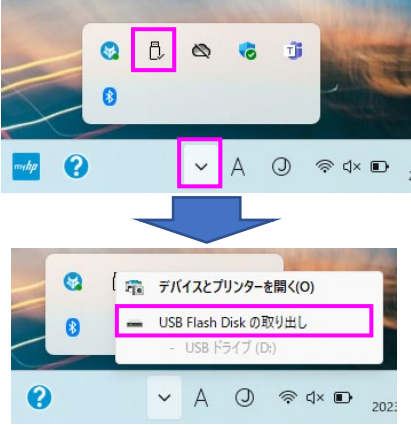
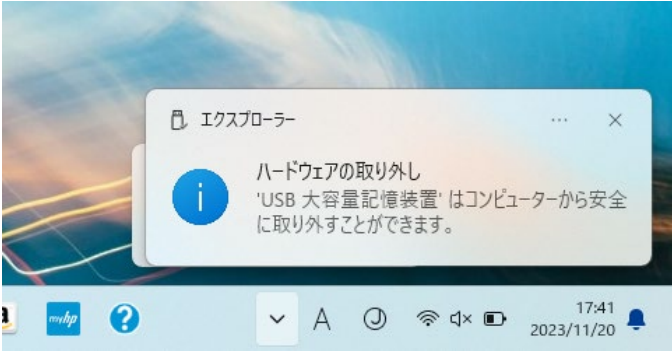
6-1 回復ドライブの作成手順

画 面	操作手順
	①USB メモリをパソコンと接続します。
	② [スタート] ボタンをクリックします。
	③ 「すべてのアプリ」をクリックします。

	④下にスクロールし、「Windows ツール」をクリックします。
	⑤下にスクロールし、「回復ドライブ」をダブルクリックします。
	⑥ [次へ] をクリックします。
	⑦「使用可能なドライブ」欄に USB メモリのドライブが表示されます。 ⑧ [次へ] をクリックします。

	⑨ [作成] をクリックします。 ※作成には 30 分～1 時間かかります。
	⑩ [完了] をクリックして、回復ドライブの作成は完了です。

6-2 USB メモリの取り外し方

画 面	操作手順
	⑪ デスクトップ画面のタブ上の「V」をクリックします。 ⑫ USB マーク  をクリックします。 ⑬ 「USB Flash Disk の取り出し」をクリックします。
	⑭ 左図のメッセージが表示されれば USB メモリを取り外します。 ※「アプリケーション初期設定マニュアル (Windows11)」へ進みます。